

静岡で「相続」=「イワサキ経営」 そう言われる会計事務所をめざして

4年前に設立された静岡支社。現在9人の社員が在籍しており、さらに事業規模を拡大し続けています。静岡支社の現在とこれからについて、静岡支社統括マネージャーの小林直己に聞きました。

——静岡支社の成り立ちと、業務内容を聞かせて下さい。

静岡支社ができる以前から、静岡県中部・西部地区のお客様の相続手続きや相続税申告のお手伝いはしていましたが、当時は沼津本社からお客様のご自宅にお伺いしていました。徐々にですが、中部・西部地区でも相続手続きのサポートや相続税申告を依頼して下さる方が増えて、静岡に拠点を設けた方が、お客様にも迅速にサービスを提供できるということで、静岡事務所を立ち上げました。

現在は、生前の相続対策、相続発生後の相続手続き、相続税申告等

をメインに業務を行っています。

通常の会計事務所だと、中小企業や個人事業主の税務会計業務が中心となりますが、私たちはそれらの業務は一切行わず、相続関連業務に特化し、名義変更などの相続手続きや相続税申告の業務を中心にしています。

——静岡支社でも積極的にセミナーを開催していますが、お客様の反響はどうかですか？

セミナーは、「相続手続き」と「相続税」をテーマに、月1回のペースで順番に開催しています。

毎回30～50名くらいの方にご参加いただいておりますが、「一度参

加しただけでは、聞いたことを忘れてしまう」と言うことで、リピートされる方も多くいらっしゃいます。

特に静岡では、不動産、建設、保険、金融機関等の方々と一緒に相続の仕事をする機会が多いので、そのような業種の方がお客様と一緒にご参加されることも多いです。また、最近はお自身の相続税を自分で計算してみたいなど、勉強意欲の高い方が非常に多いです。

——業務を行ううえで、気を付けていることをお聞かせください。

一昨年の税制改正で、相続税の申告が必要になった方も2倍になりましたが、最近は相続人が遠方で

静岡支社DATA

〒422-8041
静岡市駿河区中田4-2-6 あっとわん飛翔2階
TEL:054-287-0056
FAX:054-287-0057



あったり、お仕事があるため平日に手続きをするのが難しかったり、ご高齢であったり私達がサポートすることによって、手続きがスムーズになることが沢山あります。また、スマホで検索すれば、すぐに答えがわかる時代ですが、調べたことがお客様自身の問題の答えになっているとは限りません。私たちが、お客様に対して最善のことを説明させていただき、納得したうえで、業務を進めるようにしています。

——静岡支社は、9名在籍していますが、役割分担はどうなっているんですか？

相続税申告担当が3名、支援セ



ンター2名、FP1名、申告・支援センターのアシスタント2名で、私は全てに関わっています。

——静岡支社全体で心掛けていることをお聞かせ下さい。

私達全員の共通認識として、「挨拶」、「笑顔」、「感謝」そして「お客様」の立場に立って考えること」は特に心掛け意識するようにしています。また、会社全体で、相続税申告が年間150件超、相続手続きは年間400件超のお手伝いをしており、それぞれの約半分が静岡支社が窓口です。現在、申告と手続きが別々の業務になっていますが、今後は双方が上手く連動することによって、お客様にもよりクオリティの高い相続のサービスを提供できると思うので、支社内での円滑なコミュニケーションも意識しています。業務においては、今年から個人の相続に派生する、会社の事業承継の部分でも力を入れて定期的に情報発信をしており、随時ご相談もいただいております。

——最後に、今後の目標を教えてください。

静岡支社は、相続関連ビジネスをされている方々これからも協力的に仕事をしていくので、静岡で「相続」の商社的立場になることが一つの目標です。静岡で「相続」と聞いたら、多くの方から「イワサキ経営」と言っていただけるよう頑張っています。また、私は3年前から、メンバーに経営者が多い朝活に毎週参加しているのですが、経営者の方は、ご自身の相続の事、会社の経営、社員の事、事業の承継など沢山の課題を抱えています。支社のメンバーとも話していますが、これからは、個人の相続、会社の事業承継のサポートを通じて、多くの経営者とその社員の皆様の成功、その会社の発展に携わっていただければと思っています。地元の中小企業の繁栄が、地域活性化の一助となり、さらにそのお手伝いが社会貢献につながると思っています。



静岡支社の看板。アビタの目の前のソフトバンクの2階に事務所があります。9人で毎日和気あいあいと楽しく働いています。

